

修繕対象施設① 種苗生産生育施設 A 棟



修繕対象施設① A 棟/ア 南面窓枠下部の補修



窓枠下部の開口部にガルバリウム鋼板を張り付けて、開口部を閉塞する。

修繕対象施設① A 棟/イ 東面軒天の補修



腐食した軒天部の既設板を、塗装を施したケイ酸カルシウム板に張り替える。

修繕対象施設① A 棟/ウ 北面西端の庇の補修



鼻隠し等にガルバリウム鋼板を設置し、軒天部にケイ酸カルシウム板を設置する。

修繕対象施設② 種苗生産生育施設B棟

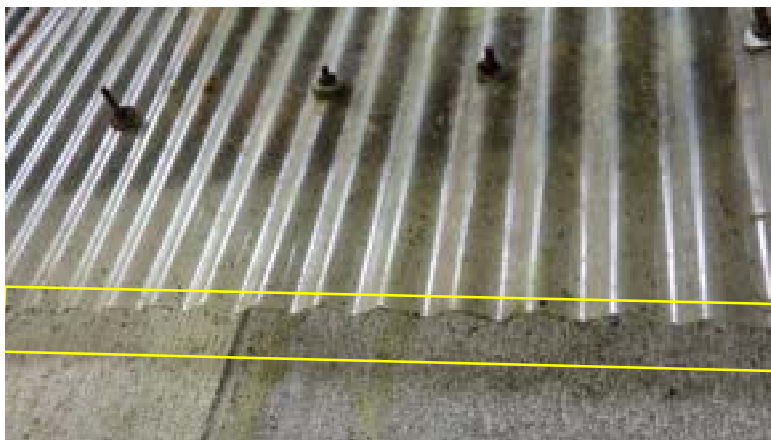


修繕対象施設② B棟/ア 北面外壁の波板の張り増し



固定先の鋼材が変形し、波板にたわみが生じている
→既存の波板の上から新たな波板を設置して面的に覆うことで開口部を閉塞する。

修繕対象施設② B棟/イ 波板下端(コンクリートブロックとの間)の隙間

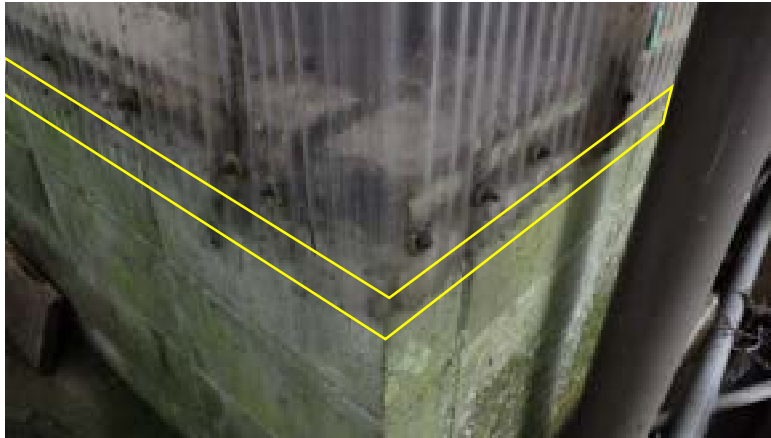


構造上隙間が生じていることから、防腐処理した木材をはめ込んで閉塞する。

修繕対象施設③ 種苗生産生育施設C棟



修繕対象施設③ C棟/ア 波板下端(コンクリートブロックとの間)の隙間



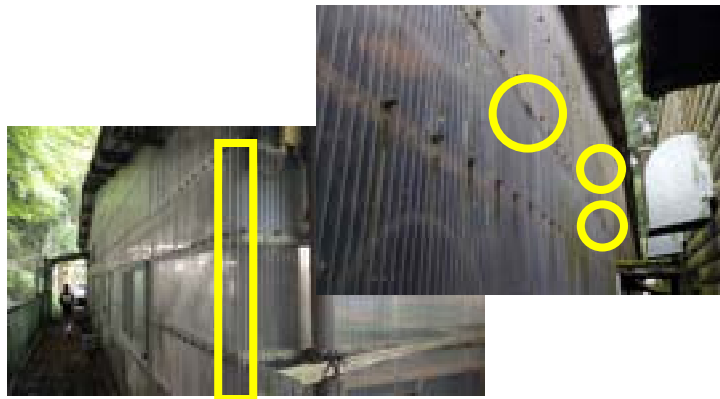
構造上隙間が生じていることから、コーキング剤を充填して閉塞する。

修繕方法 共通/ア 波板の破損による開口部(穴)



ポリカーボネート波板の新材をパッチ上にかぶせて設置し、開口部をふさぐ。
(A棟で7尺サイズの波板2枚程度分、C棟で1枚程度分の数量を想定している)

修繕方法 共通/イ 波板の浮き,コーナー部



- ・ 固定が甘くなり波板の浮きや変形が発生している箇所において、新たな波板用ビスを用いて波板の再固定を行う。
(A棟でビス450本程度、B棟で同720本程度、C棟で同540本程度の数量を想定している)
- ・ 各建物のコーナー部は、ガルバリウムLコーナー等も組み合わせて波板を固定する。

修繕方法 共通/ウ その他開口部



開口部をコーキング材やモルタル等で充填して閉塞する。

その他/衛生管理（入場時の消毒）



消毒等の対応については、施設管理者の指示に従うこと